

# 原中まさし

## 4年間の県議活動、公約実現に努めました。

- 「政務活動費」の用途は1円からホームページに公開しました。
- 視察後は必ず自ら報告書を作成し、ホームページに公開しました。
- 県議会では積極的に質問を行いました。
- 活動ニュースを毎月作成し、配布。ホームページに公開しました。
- 各地区で「県政報告会」を積極的に開催しました。

前回の県議会議員選挙では、皆様に5点の「公約」を示しました。

この4年間、その「公約」の実現に努め、結果として全ての項目でお約束を果たすことが出来ました（詳細については私のホームページに報告しています）。

地道ではありますが、こうした活動を続けることなしには、政治（家）の信頼を得ることも、ご期待に応えることもできないと考えています。

今後とも皆様のご意見、政策提言を頂きつつ、引き続き県政発展に努めて参ります。



小川知事とともに  
県民幸福度日本一  
の福岡県づくりに  
尽力します！



県議会では積極的に質問に立ちました（県議会本会議場）

## 全国初、議員提案となる『危険ドラッグ規制条例』制定を求める質問を行いました！



14/2/4 天神での危険ドラッグ運転事故

14年2月『予算特別委員会』において、同年2月4日、中央区渡辺通で発生した危険ドラッグを吸引しての暴走運転事故について質問し、「脱法ハーブという名称を改めること」、「ドラッグを使用して運転した場合の取り締まりを強化すべき」ということを知事と県警本部長に求め、「危険ドラッグを使用しての運転取り締まり条例を制定すべき」と求めました。その後、『9月県議会』中の会派代表者会議において、「危険ドラッグ規制条例」の制定が取り上げられ、審議の結果、『12月県議会』において「薬物の濫用防止に関する条例」（通称：「危険ドラッグ規制条例」）が県議会に上程され、可決・制定されました。

## 本県のこれまでの産廃行政を質し、県産廃行政の一大転換を図りました！



12/9/14 小川知事と産廃処分場を視察

開発・経済優先、業者本位のこれまでの本県産廃行政を質し、住民生活及び地域環境と経済発展との調和融合をめざす産廃行政への転換を求め、議会質問を行いました。

- 11年『6月県議会』において、「飯塚市内住の産業廃棄物最終処分場問題について」一般質問。同年『12月県議会』では、「飯塚市内住の産業廃棄物最終処分場問題と本県の産業廃棄物行政について」一般質問。
- 13年『6月県議会』の代表質問において「飯塚市内住地区の産業廃棄物最終処分場に係る環境問題について」質問。同年『9月県議会』では、「飯塚市内住産業廃棄物最終処分場問題について」一般質問。
- 14年10月『決算特別委員会』では「本県の産業廃棄物行政の推進について」質問しました。